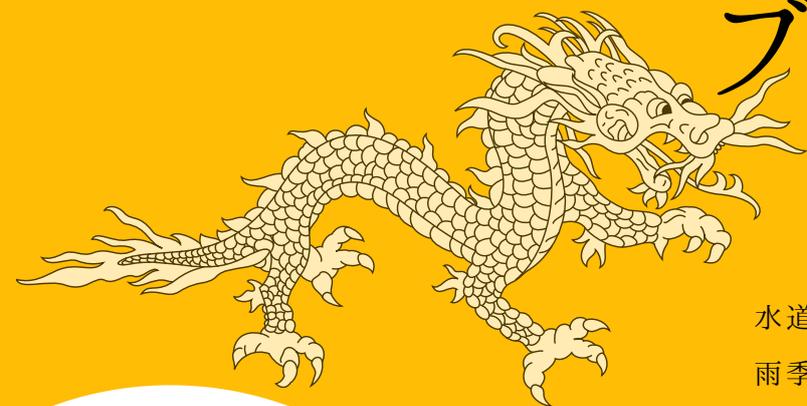


# ブータン便り

vol.12



水道の水が濁り始め、雨季を感じています。

雨季といえば停電・断水、今年は少ないことを祈ります！

## ■月に1度のZero waste hour

毎月2日はオフィスの掃除をする日。

ゴミ拾い、草むしりなど各々で気になる部分を掃除します。

拾った配電コードをドライバーが分解しているので聞いてみると

金属とその他を分別し、金属だけ販売するんだそうです。

ポケットマネーにしていいの?!と驚きましたが、

誰も咎めている様子はないので良いらしい...?

ただの掃除で終わらせない所も、ブータンを感じます。

集めた燃えるごみは、全て燃やす!

終わった後にお茶を飲みながら火を囲むのも恒例行事です。



蜘蛛の巣を掃除中の同僚

## ■3ヶ月半の仏教儀式が開催中

5月末から近くのお寺で仏教の儀式が行われています。

朝は説法、午後はブレッシングの内容でお経が読まれ、これから3ヶ月半毎日行われるそうです。

なかなかない機会なので、全国各地から人が集まり賑わっています。

(人口79万人の国で、初日既に1万5千人が参加していると言えば凄さが伝わるでしょうか...?)



私も休日に同僚と参加しましたが、人の多さに驚き。

同僚はこのために朝風呂に入ってきたんだとか...

(良い言葉が肌に付くようにということだそうです)

お経の意味を聞いてみると、苦笑いしながら

「今日は長寿に関する内容だよ。

でもサンスクリット語だから詳しくはわからない。」とのこと。

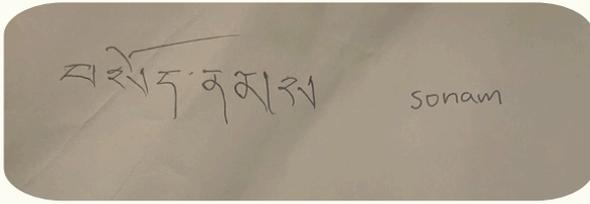
2人で、内容をネット検索しながらお経を聞きました。笑

お経の最後には、聖水が配られ、仏具を体に当ててもらおうなど  
これは確かにご利益がありそう!と思う私でした。

# ブータンのこれが知りたい！

皆さんが気になるトピックをぜひ教えてください！📧<https://forms.gle/aibe16Qnfy8Mp9NZ8>

## ■人々の名前



過去にお坊さんに貰ったブータン名。Sonam

Karma, Dorji, Pema, Tashi, Thinley, Kinley等々  
おおよそ30個くらいのバリエーションの中から  
いくつかを組み合わせてフルネームとしています。

おじいちゃん世代や、地方の出身者は1単語、  
年代が若くなるほど2~3単語で名前が構成されている印象。  
日本のように苗字+名前と、苗字を継ぐ文化はありません。  
子供が生まれるといくつかのお寺に行き、高僧から1つずつ  
名前をもらって組み合わせることが多いようです。

同じ名前が非常に多いので、「IT部のKarma」「経理部のKinley」と部署+名前呼びあっています！

## ■金銭感覚…宵越しの銭は持たない？

配属先の本社スタッフの平均月収はNu22,000（約42,000円）ほど、  
輸入品が多いため物価も安くはないブータンですが...

とにかく気前の良い人が多い！

友人と遊びに行っても、割り勘となるのは大きな飲み会くらいで、  
ちょっとしたご飯会では「今日は私がスポンサーだよ」と  
その時々で奢りあう事が多いです。



臨時収入が入ると、「ご馳走してあげる！」とご飯に誘ってくれることも。

この日は首都のラーメン屋さんに連れて行ってくれました。その太っ腹具合にはいつも驚きます。

貯金する間もなく皆に振舞ってくれるので、月末には金欠で悩んでいるケースもしばしば...

そんな時は、逆に奢られるターンに変更するようです。

「せっかくの臨時収入なのに貯金しなくていいの？」という質問に

「人生いつ死ぬかわからないから皆で使った方が楽しい。」「お金は天国に持っていけないからね。」

と答える同僚を見ていると、まさに宵越しの銭は持たない主義だな～と感じます。



同僚のRadha（左）と

花里さくら

長野県佐久市出身

2022年11月から青年海外協力隊としてブータンに派遣中